①
ももたろう
むかしむかし…
おじいさんが
おばあさんと
ひとりぐらしを
していました。
それぞれ
くらしていたが、
ある ひ
「ももが」が
ながれてきました。
はみがきしょうゆ!
②
おとこのこは
「ももたろう」となづけられ、
やさしい おじいさんと
おばあさんの もとで、
じょうぶに たくましく
そだちました。
はみがきが とても じょうずで、
はも じょうぶ。
むしばは ひとつも ありません。
③
そのころ、
むらでは わるい おにたちが
むらのみんなを むしばに してやろうと
むらじゅうの ハブラシを
ひとつのこらず
うばって いきました。
むらの みんなは、
はみがきが できなくて
とても こまっていました。
むしばも ふえるいっぽうです。
④
ももたろうは、
みんなの ハブラシを
とりかえすために
イヌと サルと キジを おともに
おにがしまへ
おにたいじに でかけました。
おばあさんの つくった
シュガーレスきびだんごに
みんなは おおよろこび。
⑤
おにがしまの おには、
むしばが ふえると つよくなるので、
むらの ハブラシを うばって
ますます パワーアップして
かなり てごわく なっていました。
そこで、ももたろうは
おじいさんに もらった
プロスペック ハブラシを
とりだして…
へーんしん!
⑥
せいぎの ちからに
ヘんしんした
ももたろうは、
わるい おにを
やっつけて
しまいました。
むしばは、
ひどい はいしゃに
ひきずられ、
ひっぱられて
ひどい はいしゃに
ひきずられ、
ひっぱられて
ひどい はいしゃに
ひきずられ、
ひっぱられて